

## 特殊壁紙の施工

# 掲示板用壁紙・吸音壁紙の施工

### 事前の チェック

- ①下地に動きがある場合は、十分に固定してください。
- ②下地に応じた適切な下地処理（シーラー等）を行ってください。

## ■施工手順

### 1. 養生

- ①床、枠廻りにパテ・接着剤等が付着しないように養生する。



### 2. パテ処理

- ①下地の目地、段差、凹部をパテ処理し、下地を平滑化する。
- ②完全に乾燥・硬化させる。



### 3. 向こう糊（相手糊）

- ①特殊壁紙用接着剤「ダイレクトUP」原液をローラー、刷毛等用いて、下地に均一に塗布する。  
(塗布量の目安: 150~180g/m<sup>2</sup>)



### 4. 壁紙貼り

- ①向こう糊後、適切なオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。

※壁紙周辺部、納まりが悪い場合は、「プラゾールSS」原液をご使用ください。



### ■使用商品（施工m<sup>2</sup>数）

#### ●ダイレクトUP



商品番号	荷姿	施工m <sup>2</sup> 数の目安
218-301	18kg	100m <sup>2</sup> /18kg

JIS・F★★★★

#### ●プラゾールSS



商品番号	荷姿	施工m <sup>2</sup> 数の目安
220-222	3.5kg(x4)	—

ホルムアルデヒド放散量等級  
F★★★★

## ■注意事項

- ①事前に壁紙見本帳等に記載の施工方法、注意事項をご確認頂き、試験施工された上で本施工を行ってください。
- ②壁紙の種類や下地によっては、接着しにくい場合がありますのでご注意ください。
- ③使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。
- ④下地に湿気がある場合は、十分に乾燥させてください。
- ⑤下地に汚れ、油分が付着している場合は、落としてから施工してください。
- ⑥施工は5℃以上で行ってください。
- ⑦壁紙施工後、1週間程度は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めてください。